

10月15日から、ナント市にあるラ・ペルブリ高校（生徒25名）とランス市にあるクレマンソー高校（生徒18名）を同時に受入ました（計43名）。ラ・ペルブリ高校は22日まで、クレマンソー高校は25日まで滞在しました。

両校生徒とも各ホームステイ先から本校ホスト生徒と登校し、一緒に授業に参加したり、フランス語の授業では、前もって準備をお願いしておいた自分たちの学校生活や住んでいる地方の紹介等のプレゼンテーションを行ってもらいました。書道や剣道など体験するプログラムにも参加しました。



歓迎式典やフェアウェルパーティー等を通じて、多くの生徒と交流する機会を持つことができました。また、鎌倉、横浜への遠足も含め、週末には、ホストファミリーと一緒に様々なところを訪れたりして、日本についての新たな発見に充実した日々を過ごしました。



このような忘れがたい思い出を持って、また次回、フランスか日本かで会うことを約束して別れました。両校との絆をより強く結べた交流でした。